

# がん検診等のお知らせ

私たちのおよそ2人に1人が、一生のうちにがんになり、3人に1人ががんで命を落としています。がんには特有の症状はなく、初期には自覚症状のないものがほとんどです。対象に当てはまる人は検診を受けて、早期発見に努めましょう。

## 集団検診(肺がん・大腸がん検診は6月18日～9月28日の期間内に特定健診と同時に実施します)

検診名	対象者	内容	自己負担料金/日程	場所
肺がん	40歳以上 (昭和54年4月1日以前に生まれた人)	胸部レントゲン撮影	無料 (費用1,949円全額を町が負担)	各地区分館 ほか
大腸がん		便潜血検査(2日法)	500円 (費用1,771円のうち1,271円は町が負担)	
胃がん		胃バリウム検査 (胃部X線撮影)	1,400円 (費用4,774円のうち3,374円は町が負担) <日程> 10月2日(火)・3日(水)・4日(木)	健康管理センター ※要予約 (検診車がきます)
子宮がん	20歳以上の女性 (平成11年4月1日以前に生まれた人)で 和暦で奇数年生まれ (例:平成9年、昭和61年)	子宮頸部の細胞診	1,400円 (費用4,644円のうち3,244円は町が負担) <日程> 11月6日(火)・7日(水)	
乳がん	40歳以上の女性 (昭和53年12月31日以前に生まれた人)で 和暦で奇数年生まれ (例:昭和23年、昭和49年)	マンモグラフィ 超音波検査	2,300円 (費用7,722円のうち5,422円は町が負担) <日程> 10月23日(火)・24日(水) 平成31年2月5日(火)・6日(水)	

※肺がん・大腸がん検診の対象者には、問診票・日程表を郵送します。今までにお断りされている対象者には郵送されませんので、必要な人は健康管理センターに連絡ください。

※集団検診の胃がん・乳がん・子宮がん検診を希望する人は健康管理センターへ必ず申し込みしてください。

## 個別検診(受診できる期間:平成30年6月1日～平成31年2月28日)

検診名	対象者	内容	自己負担料金	場所
胃がん	40歳以上 (昭和54年4月1日以前に生まれた人)	胃バリウム検査 (胃部X線撮影)	3,800円 (費用12,566円のうち8,766円は町が負担)	指定医療機関 (裏面の指定医療機関 一覧表をご覧ください)
子宮がん	20歳以上の女性 (平成11年4月1日以前に生まれた人)で 和暦で奇数年生まれ (例:平成7年、昭和43年)	子宮頸部の細胞診 ※体部の検査は医師が検査を 必要とした場合実施します	頸部のみ 2,200円 (費用7,414円のうち5,214円は町が負担) ----- 頸部+体部 3,200円 (費用10,681円のうち7,481円は町が負担)	
乳がん	40歳以上の女性 (昭和53年12月31日以前に生まれた人)で 和暦で奇数年生まれ (例:昭和23年、昭和49年)	マンモグラフィのみ ※超音波検査は含まれません	2,700円 (費用9,115円のうち6,415円は町が負担)	
肝炎ウイルス	40歳以上 (昭和54年3月31日以前に生まれた人)で 過去に検査を受けたことがない人	採血 C型肝炎(HCV抗体検査) B型肝炎(HBs抗原検査)	B型 600円 (費用1,870円のうち1,270円は町が負担) ----- C型 1,000円 (費用3,188円のうち2,188円は町が負担) ----- C型+B型 1,100円 (費用3,500円のうち2,400円は町が負担)	

※個別検診は裏面の指定医療機関一覧から受診医療機関を選び、**予約**をしてから受診してください。

- ◎次に当てはまる人は料金が免除になります。
1. 生活保護世帯・・・役場福祉課で費用免除の証明書の交付を受けて検診当日に受付で提示して下さい。
  2. 75歳以上の人・・・検診当日に保険証を提示して下さい。
  3. がん検診無料クーポン券の対象となる人・・・検診当日にクーポン券と本人確認ができる保険証などの身分証明書を提示して下さい。